

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名	全域
取組の名称	やまなし食育フェスタ
取組内容	【目的】 子供から大人まで、広く県民に「食育」の大切さを楽しく分かりやすく学んでもらい、家庭における「食育」の推進を図るため、「やまなし食育フェスタ」を開催しました。 【日時】 平成28年6月11日(土) 【場所】 イオンモール甲府昭和店 【主催】 山梨県、山梨県食育推進協議会 【概要】 今年、3年目を迎えた商業施設での食育イベント「やまなし食育フェスタ」を開催しました。 小さなお子様連れのファミリーを主な対象として、やまなし食育推進ボランティアである山梨学院短期大学保育科の学生が、食育に関する紙芝居やダンスなどの上演を行ったり、食育かるたやミニゲームなどを行い、子供たちに食の楽しさや大切さを楽しく学んでもらいました。 また、会場には食事に関するパネル展示や、啓発グッズ・リーフレットの配布も行いました。県のゆるキャラ「武田菱丸君」も登場して、一緒にダンスを踊るなど、子供から大人まで食育に関心を持つよい機会となりました。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名	富士吉田市
取組の名称	郷土料理、行事食の普及・啓発事業 (食生活改善推進員に研修を行い、以後各地区で市民を対象とした講習会を開催)
取組内容	【目的】 富士吉田市には富士山信仰を紡ぐ御師料理、吉田のうどんなどの個性豊かな郷土料理の食文化があります。この食文化を守り、後世に受け継いでいくことを目的として開催しました。 【対象者】 ①食生活改善推進員、②旭町地区市民 【日時】 ①平成28年6月9日(木)、参加者24名 平成28年6月14日(火)、参加者19名 ②平成28年6月12日(日)、参加者18名 【概要】 ①手打ちうどん、手作りだし、ひじきとじゃが芋の煮物(7月1日の富士山のお山開きには、家庭で食べられる行事食でもある)・もろこしまんじゅうの調理実習を行いました。 ②食生活改善推進員が中心になり、各地区で手打ちうどん、手作りだし、ひじきとじゃが芋の煮物、もろこしまんじゅうの調理実習を行い、一般市民への郷土料理の普及、啓発を行いました。 【参加者の感想】 ①うどん作りを行って家でもできそうと思った。今後地区の皆さんに伝えていきたい。 ②家でうどんを打つこともないのでとてもよい体験ができた。大変というイメージがあったが意外と簡単にできてよかった。今後もこのような郷土料理の実習会を開催してほしい。



「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名	北杜市
取組の名称	おやこ食育教室
取組内容	【目的】 “食”が「心」と「身体」の健康のどちらにも大切な役割を担っていること、また命をいただいていることを次世代を担う子どもたちに伝えるため、調理実習を中心とした「おやこ食育教室」として、保育園単位で継続的に実施しました。 【対象者】 市内保育園年長児親子 【日時・場所】 平成28年6月6日(月)・白州農村婦人の家(白州保育園) 6月10日(金)・明野総合会館(明野保育園) 6月13日(月)・須玉総合支所(須玉保育園) 6月14日(火)・須玉総合支所(須玉保育園) 6月21日(火)・生涯学習センターこぶちざわ(小淵沢東保育園) 6月24日(金)・須玉総合支所(わかば保育園、さくら保育園) 6月29日(水)・生涯学習センターこぶちざわ(いずみ保育園) 6月30日(木)・長坂農村改善センター(日野春保育園) 【概要】 ①手作りの食品媒体(エプロンシアター)を利用した食教育(親子で見る) ②キッズキッチンの手法で親子調理実習(子供向けの指導と食への興味を引き出す話し) ③試食(親子で食べる楽しさ、皆で食べる楽しさを感じる) ④保護者へのアンケート調査 【参加者の感想】 ・ほぼ100%の参加者が、楽しかったと感想をもちました。 ・また、「食育」について多くの家庭で関心を持っているとの感想でした。 ・保育園での「おやこ食育教室」は大変よいことで必要なこと、今後も続けていってほしいとの感想がありました。 ・親子での食事のありがたみを学び、一緒に調理することで、料理の楽しさ、他の命をいただいていることへの感謝の気持ちが芽生えたとの感想もありました。
	